

# 畜産茨城

第461号

平成28年7月20日



目次

平成28年度 茨城県畜産大賞表彰式 …… 1	購入粗飼料に依存しない酪農経営 …… 8
平成28年度家畜商講習会を開催します …… 2	家畜共済一般損害防止事業について …… 9
県内初か！1市場で2頭の子牛価格 セリ値100万円超え …… 3	平成28年5月市況 …… 10
戻し堆肥による臭気発生抑制について …… 4	ローズパーク指定生産者連絡会衛生研修会 …… 10
配合飼料価格差補てん事業の概況について …… 6	平成28年6月市況 …… 11
地方競馬 場外発売日程 …… 7	新マルキン発動状況 …… 11
	常陸牛が贈呈されました …… 12

発行所／茨城県水戸市梅香1丁目2番56号  
公益社団法人 茨城県畜産協会  
電話 029 (231) 7501  
URL <http://ibaraki.lin.gr.jp>  
発行人／加倉井 豊邦

## 平成28年度 茨城県畜産大賞表彰式



平成28年6月10日（金）茨城県JA会館において平成27年度茨城県畜産大賞表彰式を開催し、最優秀賞に安達 政弘氏、(株)和家養豚場をはじめ6名の方々が受賞されました。

この賞は当協会が、平成16年度より本県畜産の名声を高め、畜産技術の向上と将来の経営に希望を与える等の著しい功績があった方々を表彰しているものです。

2 pに続く

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています

## －受賞者の概要－

### ☆最優秀賞

安達 政弘 氏

コスト削減、耕種農家との連携や飼養技術の改善に、徹底したデータ管理と高い計画性をもって取り組む経営は、他生産者にとって非常に参考となる事例であるとともに、県内の共励会においても上位入賞を果たし、全国規模の発表会で農林水産生産局長賞を受賞など功績が大きい。

### (株)和家養豚場

地域の耕種農家と連携することで飼料用米を年間約150t利用するとともに、飼料用米を給与した「和之家豚八十八」としてブランド化に取り組み、耕畜連携と地域内流通の先進的取組農家となっており、地域農業のけん引役として本県畜産の発展に大きく貢献している。

### ☆特別功労賞

益子 正 氏、高村 宏和 氏

2人1組で削蹄業務に取り組む、確認、意

見交換の充実を図ることで日々技術の研鑽に努め、その削蹄業務を通して、永年にわたり畜産農家の経営を支えとともに、後進の育成にも尽力するなど大きく貢献している。

### 古平 力 氏

畜産関係団体のリーダーとして、40年の永きにわたり本県畜産の振興に尽力し、生乳流通の合理化、高品質和牛生産や常陸牛のブランド化等の多岐にわたり大きく貢献している。

### 小松水産(株)

自社現地法人(タイ)を活用し、常陸牛の輸出に積極的に取り組んでおり、国際見本市への出展や推奨候補店への勧誘活動および商談に尽力することで、推奨店を4号店まで増加させるなど、常陸牛のブランド力向上に大きく貢献している。

## 平成28年度 家畜商講習会を開催します

茨城県農林水産部畜産課

家畜(牛、馬、豚、めん羊及び山羊)の取引(売買、交換等)を事業として行うためには、家畜商の免許が必要です。免許を取得するためには、各都道府県が開催する家畜商講習会の受講が必要になります。

### ○茨城県の講習会開催日及び開催場所

開催日：平成28年9月29日(木)及び  
30日(金)の2日間  
両日とも午前9時から午後5時まで  
開催場所：茨城県畜産センター 研修室  
茨城県石岡市根小屋1234

### ○講習内容

家畜の取引に関する法令	4時間
家畜の品種及び特徴	4時間
家畜の悪癖、機能障害及び疾病	6時間

### ○申請書の送付先

茨城県水戸市笠原町978-6 〒310-8555  
茨城県農林水産部畜産課畜政担当

### ○お問い合わせ先

茨城県農林水産部畜産課畜政担当	TEL：029-301-3982
県北農林事務所 農業振興課	TEL：0294-80-3300
県央農林事務所 農業振興課	TEL：029-221-3034
鹿行農林事務所 農業振興課	TEL：0291-33-4118
県南農林事務所 農業振興課	TEL：029-822-7086
県西農林事務所 農業振興課	TEL：0296-24-9174

### ○受講手続及び申し込み期限

県の畜産課のホームページから家畜商講習会受講申請書(様式第1号)をダウンロードして、記入事項を漏れなく記入のうえ、家畜商講習手数料として茨城県収入証紙(3,400円)をちょう付し、上半身正面脱帽での写真(縦2.5cm×横2.4cm)2枚を添付して県庁畜産課に平成28年9月5日(月)までに提出して下さい。(郵送可)

なお、申請書をダウンロードして印刷できる環境をお持ちでない方については、下記お問い合わせ先に御相談願います。

※詳細は茨城県畜産課ホームページをご覧ください

<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/chikusan/chikusei/top.html>

# 県内初が！ 1市場で2頭の子牛価格 セリ値100万円超え

茨城県県北農林事務所

黒毛和牛の子牛価格が全国的に高値で取引されています。茨城県では、平成23年次の平均39万円/頭から上昇し続け、平成27年次では平均64.6万円/頭と、5年間で1.65倍となっています。(図1) 更に今年に入ってからは、大子市場では3月に大宮市場では4月に、平均

80万円/頭を越し高騰し続けています。(図2)

5月16日に開催された大子家畜市場のセリでは、県内で初めてとみられる1市場で2頭の100万円/頭を超えるセリ値がつき、去勢牛で106.1万円(税抜)、雌牛で106.6万円(税抜)で取引されました。(表1)

図1 県内肉用子牛【黒毛和牛】価格推移(税込)

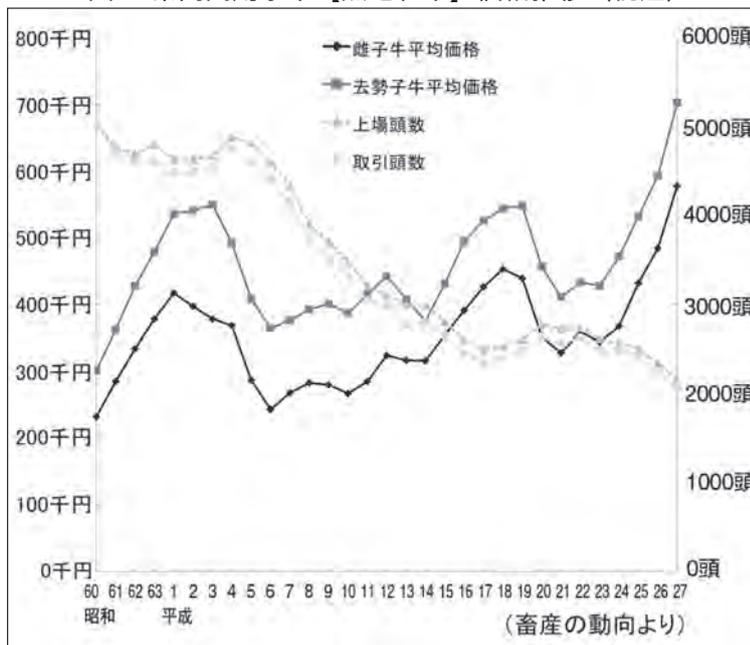


図2 平成28年度県内子牛市場の価格(税抜)

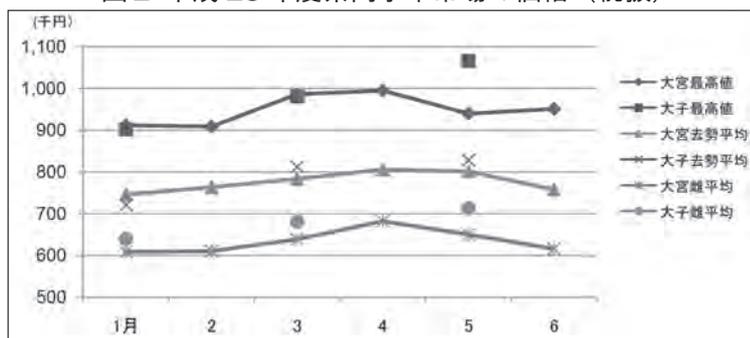


表1 最近の高額取引例(税抜)

	種雄牛名	父	母の父	祖母の父	出荷日齢	体重(kg)	税抜価格(円)	市場
雌	安福久	百合茂	北国7の8		294	267	1,066,000	大子5月
去勢	百合茂	安福久	平茂勝		244	322	1,061,000	大子5月
去勢	安福久	百合茂	安福久		291	316	995,000	大宮4月
去勢	第1花国	安福久	飛騨白清		272	341	986,000	大宮3月
去勢	北国関7	安福久	平茂勝		281	359	981,000	大子3月
去勢	隆之国	安福久	平茂勝		318	352	951,000	大宮6月
去勢	北国関7	平茂晴	安福165の9		302	365	940,000	大宮5月

子牛価格高騰の要因の一つは、慢性的な出荷頭数の減少です。茨城県でも毎年40戸程度の繁殖農家が離農し、200頭近くの繁殖雌牛が減少しています。

そこで県、畜産協会、肉用牛生産者協会が主催となり、担い手対策として新規繁殖和牛経営入門講座を平成23年度から開講しています。これまでに46人が受講し、受講後9人が繁殖和牛経営を始めました。この9名のうちの2人は昨年4月に大子町に新規就農した高倉夫妻です。現在8頭の牛を飼養し、この5月の大子家畜市場に子牛の初出荷をはたしました。

県北農林事務所管内は茨城県の肉用牛生産を支える地域で、繁殖和牛経営戸数では県全体の75%を占め、繁殖雌牛頭数においても80%以上が飼養されています。そこ

で当事務所では今後も普及センターや市町等関係機関と連携し、繁殖和牛経営の担い手育成や飼養管理の省力化に向けたキャトルブリーディングステーションの活用など、繁殖経営の発展に向けた地域の取組を支援していきます。



ングステーションの活用など、繁殖経営の発展に向けた地域の取組を支援していきます。



## 戻し堆肥による臭気発生抑制について

茨城県畜産センター生産技術研究室

### はじめに

近年、本県の畜産経営においては、混住化や畜産農家の規模拡大、さらに住民の環境意識への高まり等により、様々な環境問題が発生しています。その1つとして、悪臭問題があります。平成16年に「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」が施行されて以降、堆肥舎等のふん尿処理施設の整備が行われ、現在ではほぼ全ての農家が対応済みとなりました。一方で悪臭に起因する環境問題の発生件数は全体の7割以上と依然として高く、今後も悪

臭の発生防止への配慮が重要となってきます。

悪臭の発生原因のひとつとして、堆肥化処理施設が挙げられます。密閉型の処理施設の場合、オガコ脱臭やロックウール脱臭などの脱臭法がありますが、開放型の堆肥舎では有効な対策が少なく、悪臭対策が課題となっています。

本センターでは、特に悪臭問題の多い豚を対象とし、堆肥化処理過程での戻し堆肥を利用した臭気発生抑制を検討していますので、その試験内容の一部をご紹介します。

### 試験内容

オガコにより水分調整した豚ふんをチャンバー(1.8m×2.2m×2.0m)へ堆積し(図1)、切り返しを週に1回、堆肥の温度が低下してからは2週に1回行って堆肥化しました。試験期間は8週間とし、試験区は、通常通り堆肥化する対照区、切り返し後に戻し堆肥で被覆する試験区を設置し、臭気の発生状況について調査し

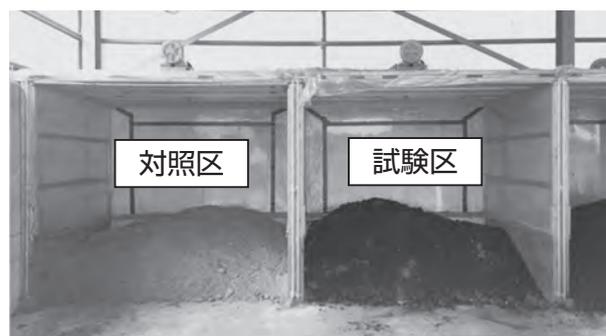


図1 発生臭気評価用チャンバー

ました。戻し堆肥は豚ふんを発酵温度が低下するまで堆肥化した完熟なものを使用しました。

測定する臭気物質は、畜産において特徴的な臭いとされるアンモニア、硫黄化合物4物質、

低級脂肪酸4物質とし、アンモニアは検知管、他はガスクロマトグラフィにより分析しました。

## 結果

堆肥化温度は両区とも70℃以上となり、大きな差はなく堆肥化しました。堆積物中の成分値は全窒素、無機態窒素で対照区に比べ試験区で高い傾向にありました。堆肥化全期間を通し、アンモニア及び低級脂肪酸の排出量は対照区に

比べ試験区で少なくなりました(図2, 図3)。硫黄化合物排出量については、試験区において堆肥化3週目に突発的な硫化水素の発生が見られましたが、その他の期間は対照区よりも少ない結果となりました(図4)。

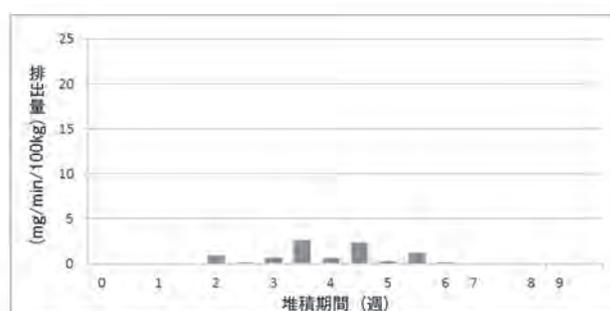
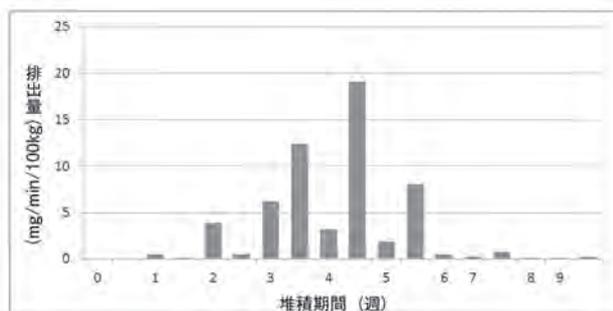


図2 アンモニア排出量の推移 (左図：対照区, 右図：試験区)

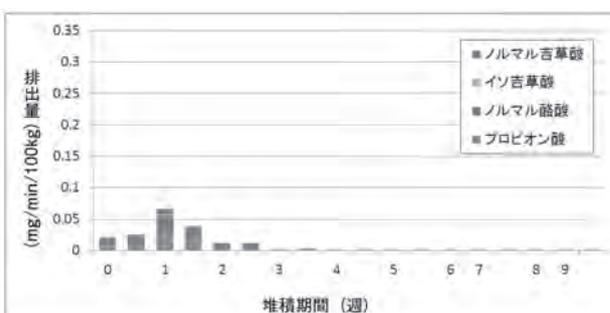
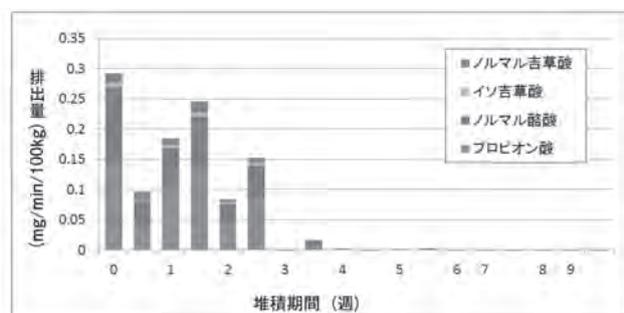


図3 低級脂肪酸排出量の推移 (左図：対照区, 右図：試験区)

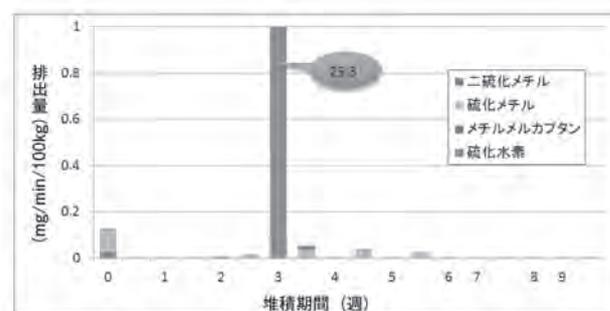
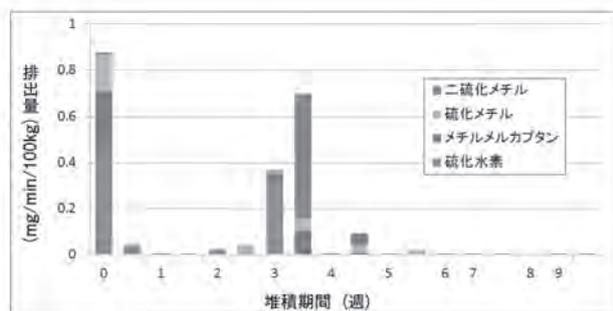


図4 硫黄化合物排出量の推移 (左図：対照区, 右図：試験区)

## 今後について

今回、戻し堆肥を切り返し後に被覆させることで臭気の発生を抑えられることが示唆されました。今後、季節の影響やニオイセンサーによ

る臭気指数測定等により、臭気の抑制効果についてより詳細に調査し、悪臭の発生防止対策につなげていきたいと思ひます。

# 配合飼料価格差補てん事業の概況について

一般社団法人 茨城県配合飼料価格安定基金協会

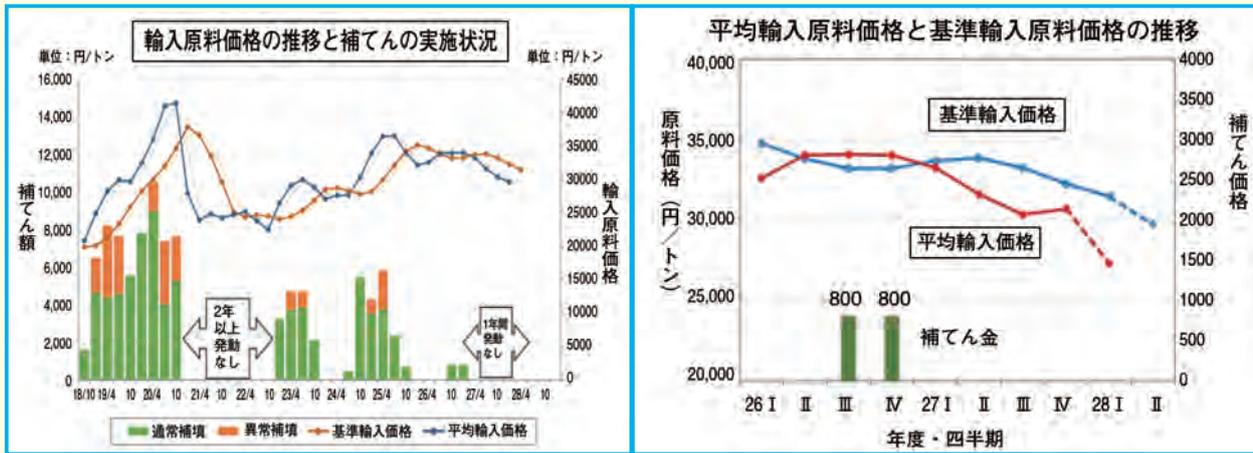
## I 価格差補てんの状況

区 分		27第1四半期 (4～6月)	27第2四半期 (7～9月)	27第3四半期 (10～12月)	27第4四半期 (1～3月)	28第1四半期 (4～6月)
補てん金の額 (円/トン)	通常補てん金	0	0	0	0	0
	異常補てん金	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0
原 料 価 格 (円/トン)	基準輸入原料価格	33,675	33,841	33,250	32,256	31,440
	平均輸入原料価格	33,252	31,601	30,341	30,678	27,290
	価 格 差	▲423	▲2,240	▲2,909	▲1,578	▲4,150

- ※1. 通常補てん金 = 基準輸入原料価格 - 平均輸入原料価格  
 異常補てん金 = 基準輸入原料価格 - 平均輸入原料価格 × 1.15
2. 基準輸入原料価格…直近1年間の輸入原料価格の平均  
 平均輸入原料価格…当該四半期の輸入原料価格の平均
3. H28年第1四半期の平均輸入原料価格は、4、5月の実績値をもとに推計

(1) 27年度は、第1～第4四半期の全期を通じて、補てん金の発動はなかった。

- ①主要原料である、とうもろこし及び大豆油粕の国際価格（シカゴ相場）が世界的に潤沢な在庫を背景に総じて低下ないし弱含で推移した。
- ②年度前半は円安基調（120円）であったが、H28年に入り円高に振れている。（直近109円台）
- ③海上運賃は原油価格の低下、船舶需要の緩和等を受けて低下傾向で推移（35ドル台から25ドル台に低下した。）



(2) H28年第1四半期（H28.4～6）の補てん発動はないと見込まれる。

- ①とうもろこし相場（米国シカゴ）は、潤沢な在庫を抱えているものドル安、ファンドの買いなどにより上昇（直近423セント/ブッシェル）、大豆油粕も4月以降急上昇（直近412ドル/トン）
  - ②株価の変動等に伴い直近は円高に振れている。（直近108円台）
  - ③海上運賃は原油価格の上昇、ドル安等を受けて徐々に上昇（直近28ドル台）
- 直近の現地相場は上昇しているが、輸入着価格（4月）は現地とのタイムラグと円高の影響により依然として下げ傾向で推移。



# 購入粗飼料に依存しない酪農経営

茨城県農業総合センター専門技術指導員 本谷 直

## ○はじめに

TPPの大筋合意を受け、一番大きな影響を受けると想定されている畜産農家に対し、クラスター事業が拡充されました。茨城県でも「茨城農業改革大綱」が策定され、特に畜産分野では「畜産・水田農業の国際競争力の強化」が重点取組に位置づけられ、その中で自給粗飼料の向上による生産コストの低減が求められています。

## ○県内の状況

平成26年度の飼料作物は5,141ha作付されていますが稲WC Sを除いて、年々微減傾向です。円相場や気象変動など購入飼料を取り巻く状況は年々変化しており、輸入に頼っている購入飼料は影響を受けやすいので、その中で飼料作物を確保していくことは有効です。

このような状況の中で、自給飼料の生産に積極的に取り組み、購入粗飼料をほとんど使わない経営を実践している、かすみがうら市の酪農家米山繁さんを紹介します。

## ○作付体系について

飼料生産体系は図のとおりです。飼料畑約13haを夏冬の2作作付しており、トウモロコシ+イタリアンライグラス4ha、トウモロコシ+大麦9haを夏冬作で合計26haの作付面積を確保しています。

県内の作付体系は、今までトウモロコシ+イタリアンライグラスが大部分でしたが、近年、飼料作付意欲の減退から夏作のトウモロコシだけの作付が増えているのも事実です。要因としてイタリアンライグラスを良質なサイレージに調製するのが難しいことが考えられます。このような状況のなか、米山さんは嗜好性が良い大麦サイレージに着目し作付を始めました。考えていたとおり、搾乳牛の嗜好性も良く大幅に購入乾草を減らすことが出来ました。

大麦を作付すると、収穫調製が5月中旬になるため、トウモロコシの播種作業が遅れますが(図)トウモロコシの収量に問題はあり

ません。

大麦は搾乳牛の嗜好性も良く、トウモロコシサイレージ+大麦サイレージで十分な量を給与することが出来ます。

## ○給与について

現在の体系で粗飼料は殆ど自給しており、平成27年の乳飼比は県の技術指標30を大きく下回る25になっています。今後は、今まで以上に工夫することによりもう少し下げられると考えているそうです。

## ○粗飼料販売について

現在、余剰粗飼料は販売をしています。昨年はトウモロコシサイレージをラップサイレージに再調製し230個、イタリアンライグラスのラップサイレージを113個販売しました。

下の写真はラップサイレージを調製する機械です。大麦の他にトウモロコシサイレージやイタリアンライグラスサイレージもラップサイレージに調製することが可能です。ラップサイレージでは稲WC Sが多く流通していますが、トウモロコシサイレージの需要は高く、販売は順調に行えています。

## ○今後の展開方法

27年に近隣の大規模ほ場を取得したことに伴い、28年から作業の効率化を図るため、離れている圃場や湿田の作付を止めました。現在の自給粗飼料生産量と飼養頭数は、ほぼ理想的と考えられます。無理な規模拡大はせず、自給粗飼料生産量と飼養頭数、堆肥の耕地還元量を考えながら経営を継続させていくことを考えているそうです。



大麦サイロをロールバールに成型

		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
作付体系1 4ha	トウモロコシ(早生)						播種期				収穫期			
	大麦							収穫期				播種期		
作付体系2 9ha	トウモロコシ(中生)						播種期				収穫期			
	イタリアンライグラス							収穫期				播種期		

# 家畜共済一般損害防止事業について

茨城県農業共済組合連合会家畜診療センター

NOSAIの家畜共済では、農家負担の軽減と農家の経営安定を図るため、共済事故の発生を未然に防止する損害防止活動を実施し事故の低減を図っています。一般損害防止事業は家畜共済に加入した農家を対象に実施しています。実施に要する経費は、農家負担の他に農業共済組合等がその一部を負担し（バルク乳検査などの一部検査は除く）共済事故の低減と生産性の向上を目指しています。

## 一般損害防止事業内容と過去3年間の事業実績

- ① 一般検査（生化学的検査、微生物学的検査）  
乳用牛、肉用牛に対し血液生化学的検査（代謝プロファイルテスト等）及び細菌同定検査等を活用し、事故多発農家の具体的な飼養管理指導対策を構築する。

	H25	H26	H27
実施戸数	20	40	47
実施頭数	681	506	663
実施経費(円)	1,405,807	1,353,618	1,359,148

- ② 飼養衛生管理巡回指導（獣医師による飼養管理指導）  
専門獣医師による飼養衛生管理指導を実施し事故低減に努める。

	H25	H26	H27
実施戸数	3	4	13
実施頭数	7	13	1,532
実施経費(円)	13,800	24,450	423,150

- ③ 検査、指導による予防措置（内外寄生虫駆除、金属異物除去、繁殖障害予防）  
指導・処置では内外寄生虫駆除及び金属異物除去等を実施し、予防意識の向上と事故低減に貢献する。

	H25	H26	H27
実施戸数	97	317	317
実施頭数	7,853	11,145	11,118
実施経費(円)	4,400,274	7,975,020	7,120,412

- ④ 薬剤等による予防（生菌剤、消毒剤等、損害防止活動費）

個々の農家の事故発生並びに近況の事故状況を勘案し、適切な薬剤の交付を行う。また自ら事故の未然防止と損害の発生及び拡大防止に努めている加入者に対して、損防活動費を交付する。

	H25	H26	H27
実施戸数	339	246	220
実施経費(円)	2,829,799	2,970,645	2,984,769

- ⑤ バルク乳検査

バルク乳細菌検査結果を活用し、具体的な乳房炎対策や搾乳衛生指導対策を構築する。

	H25	H26	H27
実施戸数	52	47	35
実施回数	226	202	171
実施経費(円)	339,000	303,000	256,500

NOSAIでは今年も引き続き損害防止事業を実施し、畜産農家の事故発生防止と経営安定に努めていきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

# 平成28年5月市況

## 子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
11	一般子豚	19	19,008	6,480	13,733	50
	ベビー豚	292	19,548	7,560	18,170	35
25	一般子豚	61	20,088	14,040	18,495	50
	ベビー豚	338	19,332	7,560	17,159	35

## 種豚オークション

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	L		W		D		LW	WL
		♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♀
13	入場頭数	8	0	0	3	0	18	8	3
	成立頭数	7			0		3	7	1
	最高(円)	71,280					72,360	68,040	66,960
	最低(円)	51,840					56,160	52,920	66,960
	平均(円)	63,103					64,800	60,943	66,960

## 食肉地方卸売市場

株式会社茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日										牛枝肉：毎週月曜日、木曜日						
	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)								屠畜頭数						
畜種	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛							
豚	14,177.0	79.2	588	601	585	550	427	562	25,694	866.5							
牛	頭数 平均重量(kg)		5	4	3	2	1	平均単価(円)									
和牛	A	170	201	464.6	2,865	2,756	2,505	1,745	-	2,656							
	B	21		2,838	2,642	2,258	1,336	-									
	C	10		-	-	-	1,136	857									
乳牛	A	-	130	303.2	-	-	-	-	-	650							
	B	7		-	-	-	-	822	681								
	C	123		-	-	-	-	692	602								
交雑牛	A	11	100	498.3	2,113	1,897	1,758	-	-	1,723							
	B	77		2,022	1,886	1,723	1,552	-									
	C	12		-	1,705	1,758	1,390	638									

## 牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀ ♂ 去計	69	902,880	495,720	702,031	284	2,475
			0					
			82	1,015,200	617,760	865,475	311	2,782
	151	1,015,200	495,720	790,789	299	2,649		
		経産	4	650,160	217,080	391,230		
F1	♀ ♂ 去計	5	381,240	280,800	347,760	277	1,257	
		24	468,720	388,800	435,330	276	1,575	
		29	468,720	280,800	420,232	276	1,520	

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
16	和牛	♀ ♂ 去計	35	1,151,280	525,960	770,194	275	2,799
			0					
			52	1,145,880	652,320	894,406	298	2,997
			87	1,151,280	525,960	844,435	289	2,921

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日	畜種	年齢	性別	1, 5, 9, 15, 19, 25, 29		
				頭数	最高(円)	最低(円)
乳牛	スモール	♀ ♂ 去計	1	57,240	57,240	57,240
			102	163,060	16,200	131,082
			0			
		103	163,060	16,200	130,365	
	子牛	♀ ♂ 去計	3	329,400	302,400	318,240
1			97,200	97,200	97,200	
0						
	4	329,400	97,200	262,980		
F1	スモール	♀ ♂ 去計	68	324,000	129,600	238,950
			86	379,080	162,000	304,924
			0			
		154	379,080	129,600	275,793	
	子牛	♀ ♂ 去計	32	331,560	91,800	254,745
0						
0						
	32	331,560	91,800	254,745		
黒毛和種	スモール	♀ ♂ 去計	1	465,480	465,480	465,480
			0			
			0			
		1	465,480	465,480	465,480	
	子牛	♀ ♂ 去計	3	604,800	432,000	507,600
			3	597,240	540,000	570,960
0						
	6	604,800	432,000	539,280		

## ローズポーク指定生産者連絡会衛生研修会を開催しました

### 茨城県銘柄豚振興会

平成28年2月19日(金) ホテルマロウド筑波にて、ローズポーク指定生産者・関係農協担当者・関係各社を対象に、ローズポーク指定生産者連絡会衛生研修会を開催しました。2部制で行われ、第一部では、茨城県農林水産部 畜産課 家畜衛生・安全担当 佐藤課長補佐による「最近の豚疾病動向とその対策について」、本県の養豚の概要、豚の重要な伝染病、病気を防ぐための飼養衛生管理基準、消毒についてご講演を頂きました。

第二部では、公益社団法人 日本食肉格付協会 関東支所 小林支所長による「豚枝肉取引規格の概要及び格付状況について」、枝肉重量と

背脂肪、外観(均称・肉づき・脂肪付着・仕上げ)、肉質(肉の締まり及びきめ・肉の色沢・脂肪の色沢と質・脂肪の沈着)、茨城3事業所の格付結果についてご講演を頂きました。講演終了後に質疑応答の時間を設け、ローズポーク指定生産者から豚疾病や豚枝肉格付に関わる質問があり、講師の先生よりの確かなアドバイスを頂くなど、ローズポーク指定生産者の肉豚生産に役立つ研修会を開催することができました。



# 平成28年6月市況

## 子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
8	一般子豚	20	17,928	16,740	17,334	50
	ベビー豚	390	19,008	11,448	15,817	35
22	一般子豚	8	19,548	19,548	19,548	50
	ベビー豚	347	20,736	13,608	18,166	35

## 種豚オークション

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	L		W		D		LW	WL
		♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♀
	入場頭数	開催なし							
	成立頭数								
	最高(円)								
	最低(円)								
	平均(円)								

## 食肉地方卸売市場

株茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日							牛枝肉：毎週月曜日、木曜日			
	項目	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)					屠畜頭数		
畜種	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛	
豚	13,594.0	78.4	662	652	633	598	449	605	23,924	780.5	
牛	頭数	平均重量(kg)	5	4	3	2	1	平均単価(円)			
和牛	A 234	270	476.2	2,777	2,617	2,463	1,956	-	2,603		
	B 33			2,560	2,421	2,244	1,326	1,155			
	C 3			-	-	-	-	863			
乳牛	A -	171	322.4	-	-	-	-	-	707		
	B 19			-	-	-	783	766			
	C 152			-	-	-	748	648			
交雑牛	A 23	127	512.2	2,053	1,874	1,754	1,486	-	1,726		
	B 93			1,994	1,876	1,698	1,566	-			
	C 11			-	1,778	1,633	1,341	-			

## 牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀ ♂ 去計	65	982,800	528,120	668,022	285	2,344
			83	1,027,080	704,160	818,666	313	2,618
			148	1,027,080	528,120	752,505	301	2,504
		経産	3	327,240	140,400	221,760	-	-
F1	♀ 去計	17	373,680	316,440	352,652	282	1,251	
		17	443,880	311,040	422,788	283	1,493	
		34	443,880	311,040	387,720	283	1,372	

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
	和牛	♀ ♂ 去計	開催なし					

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日	畜種	年齢	性別	5, 9, 15, 19, 25, 29			
				頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)
乳牛	スモール	♀ ♂ 去計	0	0	191,160	43,200	154,575
			64	0	191,160	43,200	154,575
			64	5	335,880	291,600	314,064
	子牛	♀ ♂ 去計	0	3	177,120	133,920	154,080
			3	8	335,880	133,920	254,070
			8	53	334,800	199,800	278,803
F1	スモール	♀ ♂ 去計	67	0	389,880	243,000	330,254
			0	120	389,880	199,800	307,530
			120	42	399,600	302,400	357,197
	子牛	♀ ♂ 去計	0	10	462,240	30,240	368,064
			10	52	462,240	30,240	359,287
			52	1	396,360	396,360	396,360
黒毛和種	スモール	♀ ♂ 去計	0	2	700,920	681,480	691,200
			2	0	700,920	681,480	691,200
			2	1	614,520	614,520	614,520
	子牛	♀ ♂ 去計	1	1	670,680	670,680	670,680
			0	2	670,680	614,520	642,600
			2	1	504,360	504,360	504,360
3歳以上	♀ 去計	0	1	504,360	504,360	504,360	
		1	1	504,360	504,360	504,360	

## 新マルキン発動状況

期	支払方式	肉専用種	交雑種	乳用種
平成28年5月	概算払単価	-	-	-
平成28年4月	概算払単価	-	-	-

(注)

平成26年4月期の補填金交付から、四半期の最終月以外については、補填金を概算払いし、各四半期の最終月に確定単価で精算払いをすることになりました。(配合飼料価格安定制度の見直しによる生産費用算出の関係によるもの。)

また、平成26年4月から消費税抜きで算定されています。

○茨城県において補填金交付額に見合う財源を確保できない場合、補填金単価を減額することがあります。

◎算定基礎の詳しい情報は、(独)農畜産業振興機構HP (<http://www.alic.go.jp>) をご覧ください。

# 常陸牛が贈呈されました

①平成28年5月5日～8日  
に開催された「ワールド  
レディスチャンピオン  
シップ サロンパスカッ  
プ（茨城ゴルフ倶楽部  
東コース）」の優勝者レ  
キシィ・トンプソンに、  
副賞として常陸牛20kg  
が贈呈されました。



②平成28年6月2日～5日  
日本ゴルフツアー選  
手権 森ビルカップ  
Shishido Hills2016(笠  
間宍戸ヒルズCC)にお  
いて初優勝を遂げた塚  
田陽亮氏に、優勝副賞・  
茨城県知事賞として常  
陸牛10kgが贈呈されま  
した。



県内唯一の食肉地方卸売市場  
株式会社 **茨城県中央食肉公社**

代表取締役社長 角田 芳夫

〒311-3155 茨城県東茨城郡茨城町大字下土師字高山1975

TEL / 029 (292) 6 8 1 1 (代)

FAX / 029 (292) 6 8 9 5

H P / <http://ibaraki-kousha.co.jp/>

市場開催日 { 豚枝肉 (日曜・祭日等を除く毎日)  
牛枝肉 (毎週月・木曜日)

わたしたちは人と動物の  
「これから」を真剣に考えています



㊤ 森久保薬品株式会社

水戸市笠原町1538-4 TEL/029-241-3131

FAX/029-241-3187

<http://www.morikubo.co.jp>

<http://www.haccp.jp>



茨城県銘柄鶏  
**奥久慈**  
**しゃも**  
奥久慈しゃも生産組合  
〒319-3523 茨城県久慈郡大子町袋田3723  
TEL / 0295-72-4250  
FAX / 0295-72-2944

公益社団法人 茨城県畜産協会

TEL / 029 (231) 7501 FAX / 029 (222) 2032

○当協会に対する意見・要望

Eメール [info@ibaraki.lin.gr.jp](mailto:info@ibaraki.lin.gr.jp)

○本紙への掲載「催事・各種情報」

Eメール [chikusan@ibachiku.com](mailto:chikusan@ibachiku.com)

○ホームページ

<http://ibaraki.lin.gr.jp>